

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画								鎌倉食育推進計画					
						子ども期	青年期・壮年期	高齢期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおりした人づくり	食でつなぐ地域づくり	食からはじめる環境づくり	該当なし	
終了	高齢者課いきいき	いきいきサークル事業(令和5年8月までの実施)	事業終了	1週間～1か月に1回、自治・町内会館などを実施場所として、軽体操・健康講話・各種レクリエーション活動等の生きがい・健康づくりを行う。	60歳以上の市民			◆	○			○	○			○						○
1	農水課	秋の収穫まつりの実施		鎌倉で収穫された農産物・海産物の紹介と販売をとおし、鎌倉の食と一緒に守り育てる心をはぐくむ。また鎌倉の産業の活性化をはかる。	市民	◆	◆	◆								○				○		
2	農水課	鎌倉の朝市		鎌倉で収穫された農産物・海産物の紹介と販売をとおし、鎌倉の食と一緒に守り育てる心をはぐくむ。また鎌倉の産業の活性化をはかる。	市民	◆	◆	◆								○				○		
3	農水課	腰越漁協の朝市		鎌倉で収穫された農産物・海産物の紹介と販売をとおし、鎌倉の食と一緒に守り育てる心をはぐくむ。また鎌倉の産業の活性化をはかる。	市民	◆	◆	◆								○				○		
4	農水課	腰越漁協みなとまつり		鎌倉で収穫された農産物・海産物の紹介と販売をとおし、鎌倉の食と一緒に守り育てる心をはぐくむ。また鎌倉の産業の活性化をはかる。	市民	◆	◆	◆								○				○		
5	高齢者課いきいき	配食サービスの委託		月曜日から土曜日まで（年末年始を除く）のうち希望する曜日の夕食を、ご本人に手渡しで提供	要件をみたす65歳以上の人			◆	○	○						○		○				
6	高齢者課いきいき	デイ銭湯		健康チェック・体操・入浴等の生きがいと健康づくりを公衆浴場（銭湯）で実施	65歳以上の市民			◆	○		○	○				○						○
7	高齢者課いきいき課	みらいふる鎌倉（鎌倉市老人クラブ連合会）支援事業		会員同士の交流や親睦を深めるなど生活を豊かにする楽しい活動や清掃ボランティアやサロンの開催など社会活動を行う。	60歳以上の市民			◆	○			○				○						○
8	高齢者課いきいき	シルバー人材センター支援事業		就労機会の充実を図り、生きがいづくりへの支援を行う。	60歳以上の市民			◆	○			○										○
9	市民健康課	古都をトコトコ鎌倉健康歩イント		スマートフォンアプリ等を用いてのウォーキングなどに対してポイントを付与し、獲得したポイントをギフト券と交換できるもの。	20歳以上の人		◆	◆	○	○	○	○	○	○				○				
10	市民健康課	未病センターかまくら		市民が手軽に健康状態をセルフチェックし、自分の健康状態を「見える化」することで、その結果に基づきアドバイスや情報提供を行う。	市民及び県民		◆	◆	○	○	○	○	○	○	○		○					
11	市民健康課	ピンクリボンかながわ		乳がん早期発見のための検診受診、自己触診の習慣化などを周知し、市民へ啓発する。	市民		◆	◆	○													○
12	市民健康課	乳幼児健康相談（抱っこdeシャベル）		身長・体重の計測、保護者との個別相談の時間を設け、育児、口腔ケア・栄養などについての支援を行う。	乳幼児とその保護者	◆	◆	◆	○	○	○	○		○	○		○					
13	市民健康課	地域食育事業		町内会・PTA・子育てサークル等との連携・協力により、食と健康づくりの関係について講話等をおして伝える。	依頼のあった活動団体等	◆	◆	◆	○	○							○					

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画							鎌倉食育推進計画						
						子ども期	青年期・壮年期	高齢期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおした人づくり	食をとおした地域づくり	食でつながる環境づくり	食からはじめる	該当なし
14	市民健康課	地域健康づくり事業		町内会・PTA・子育てサークル等との連携・協力により、骨密度等の測定や体力測定、健康づくりに関する講話、健康づくり計画の啓発等を行う。	依頼のあった活動団体等	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○		○					
15	市民健康課	成人健康診査事業		スマホdeドック（郵送健診）	20～38歳の偶数年齢の女性 および鎌倉市国保加入男性		◆		○								○					
16	市民健康課	成人健康診査事業		特定健康診査	40～74歳の国保加入者		◆	◆	○								○					
17	市民健康課	成人健康診査事業		大腸がん検診	40歳以上		◆	◆	○													○
18	市民健康課	成人健康診査事業		胃がんリスク検診	40歳以上		◆	◆	○													○
19	市民健康課	成人健康診査事業		胃がん内視鏡検診	50～74歳の偶数年齢の人		◆	◆	○													○
20	市民健康課	成人健康診査事業		肺がん検診	40歳以上		◆	◆	○													○
21	市民健康課	成人健康診査事業		乳がんマンモグラフィ検診	40歳以上の偶数年齢の女性		◆	◆	○													○
22	市民健康課	成人健康診査事業		子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢の女性		◆	◆	○													○
23	市民健康課	成人健康診査事業		前立腺がん検診	50歳以上の男性		◆	◆	○													○
24	市民健康課	成人健康診査事業		肝炎検診	40歳以上		◆	◆	○													○
25	市民健康課	成人健康診査事業		歯周病検診	40・50・60・70歳		◆	◆	○					○								○
26	市民健康課	後期高齢者健診		健診の実施（問診・身体計測・視診・打聴診・触診・血圧・血液検査・尿検査・心電図）及び健診結果に基づいた保健指導	75歳以上の方及び65～74歳で、一定の障害により広域連合の認定を受けた方			◆	○								○					
27	市民健康課	妊産婦・乳幼児家庭訪問		新生児や乳幼児がいる家庭に訪問し、発育・発達や育児に関する相談や情報提供を行う。	妊産婦や、乳幼児とその保護者	◆	◆		○			○										○
28	市民健康課	妊産婦健康診査		妊娠週数に応じた健康診査、産後1か月健康診査の実施。	市内在住の妊産婦	◆	◆		○	○		○	○									○
29	市民健康課	妊婦歯科健康診査		妊娠期は、様々な口腔疾患が起こりやすいことを踏まえ、無料で歯の状態と歯肉のチェック、歯みがき指導等を実施する。	市内在住の妊産婦	◆	◆		○			○	○									○
30	市民健康課	産後ケア		母親の産後の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母とその家族が健やかな育児ができるよう支援する	産後4か月までの児と母	◆	◆		○	○		○										○
31	市民健康課	産前産後サポート事業		妊婦を対象とした教室（委託事業）「妊娠期のママケア」 産後の教室（委託事業）「産後のママケア」	妊娠中後期～産後4か月までの児と母	◆	◆		○	○		○			○							○
32	市民健康課	乳児健康診査		【4か月児健康診査】 【お誕生前健康診査】 【1歳6か月児健康診査】 【2歳児歯科健康診査】 【3歳児健康診査】	乳幼児	◆	◆		○	○		○		○			○					

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画							鎌倉食育推進計画					
						子ども期	青年期・壮年期	高年期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおした人づくり	地域でつなぐ食づくり	食からはじめる環境づくり	該当なし
33	市民健康課	ママとパパのための健康チェック		乳幼児健康相談を利用の保護者の骨密度測定等の健康チェックを行い、自己管理意識の向上を支援する。	乳幼児健康相談を利用の保護者	◆	◆		○	○	○	○	○	○		○					
34	市民健康課	育児教室		【両親教室（妊娠中からの子育て教室）】 妊娠期間を健やかに過ごし、安全に出産できるよう妊娠、出産、育児についての知識の普及、不安の軽減など精神的援助を行う。地域で支えあう仲間づくりの第一歩として位置づける。	妊婦とその家族	◆	◆		○	○			○	○		○					
35	市民健康課	育児教室		【初期の離乳食教室】 【後期の離乳食教室】 離乳食についての知識習得と実習。 お子さんや保護者が初めて接する「食」体験の大切さを伝える。	4～5か月児及び9～11か月児と保護者	◆	◆			○						○	○				
36	市民健康課	育児教室		【6か月児育児教室（まんまる～ぶ）】 保護者との個別相談の時間を設け、発育・発達の確認、生活リズムや栄養等の育児相談。	乳児	◆	◆		○	○	○	○		○		○	○				
37	市民健康課	小中学生向け思春期出前講座「いのちの教室」		市内小・中学校に出向き「思春期のこころと体の変化」「いのちのはじまり」「性に対する意識と行動」「いのちの大切さ」「あかちゃんのお世話」等各学校の方針に沿った講座	市内在学の小・中学生等	◆			○	○	○	○		○							○
38	市民健康課	思春期前講演会		子育てに関わる市民向けに、情報があふれる現代社会に生きる思春期の子どもたちの生きづらさや性にまつわるリスクを知ること、家庭や地域の役割やあり方を考える契機とする。	市民	◆			○	○	○	○	○		○						○
39	市民健康課	ライフプラン講演会		ライフプランや性と生、人生の居場所づくりについて考える契機となるよう、市内の高等学校及び中学校と連携した授業を実施。	中学生・高等学校の生徒	◆			○	○	○	○	○		○						○
40	市民健康課	元気アップ教室		運動器の機能向上プログラム等の提供によって、身体機能及び生活機能を向上させるとともに、主体的に健康づくりや介護予防に取り組めるようにする。1回コースと6日間コースあり。	65歳以上の方			◆	○	○	○	○		○	○		○				
41	市民健康課	65歳以上の方のためのからだの元気度チェック		1日目は体力測定と体組成測定など、2日目は結果説明と運動指導を行う。	65歳以上の方			◆	○	○	○	○		○	○		○				
42	市民健康課	かまくらシニア健康大学		介護予防・健康づくりに関する知識の普及啓発をはかることを目的に、介護予防・健康づくりに関する様々なテーマで講座を実施する。	65歳以上の方			◆	○	○	○	○		○	○		○				
43	市民健康課	認知症サポーター養成講座		認知症について、理解を深め、認知症の方への対応方法等について講義やグループワークを通して学ぶ。	依頼のあった活動団体等（児童・生徒も含む）			◆	○			○			○						○
44	市民健康課	いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会		命の大切さについて再認識し、自殺や精神疾患に対する理解を深めることにより、支えあう地域づくりを目指し、講演会等の普及啓発を行う。	市民			◆	○			○			○						○
45	市民健康課	ゲートキーパー養成講座		自殺の現状やうつ・アルコールの害や、実際に「死にたい」等の訴えがあった際の話の聴き方や専門家へのつなげ方についての知識の普及啓発を行う。	市職員 民生委員等の関係団体			◆	○			○			○						○

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画							鎌倉食育推進計画						
						子ども期	青年期・壮年期	高年期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおりした人づくり	地域づくり	食でつなぐ環境づくり	食からはじめる	該当なし
46	市民健康課	自殺予防普及啓発事業		自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及を目的に、資料の展示や図書館と協力した普及啓発（関連図書の紹介や読み聞かせ）等を行う	市民			◆	○			○				○						○
47	市民健康課	幼児食育事業		食に関する絵本や紙芝居の読み聞かせや手遊びや、楽しい体験を通して食への関心を高める。	2歳6カ月～3歳11か月までの幼児及び保護者	◆	◆			○							○	○	○			
48	市民健康課	かまくら食育カレッジ		一人ひとりが、鎌倉食育推進計画の「めざす姿」を実現できるよう、「食」に関するさまざまな講座を実施する	市民	◆	◆	◆		○							○	○	○	○		
49	市民健康課	健康・食育情報の発信		ホームページやツイッター等を用いて健康・食育に関する正しい情報発信の充実を目指す	市民	◆	◆	◆	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		
50	保険年金課	各種パンフレットの作成・配布		国民健康保険や保健事業に関するパンフレットの配布	国保世帯 約24,000世帯		◆	◆	○													○
51	保険年金課	特定健康診査		鎌倉市国民健康保険加入者を対象に、特定健康診査の実施及び未受診者への受診勧奨のための通知を行う。これまで受診したことがない方や、毎年受診していただけない方を中心にA Iを活用してタイプ別に受診勧奨はがきを作成し、約20,000人に対して受診勧奨を行うことで受診率の向上を図る。	国保加入者（40～74歳）		◆	◆	○													○
52	保険年金課	人間ドック費用助成		鎌倉市国民健康保険に加入している40～74歳の人を対象に、特定健診の代わりに人間ドックまたは人間ドック学会の定める項目を満たしている健診を受けている場合、一部費用を助成する。	国保加入者（40～74歳）		◆	◆	○													○
53	保険年金課	糖尿病重症化予防事業		糖尿病の発症や重症化予防のため、鎌倉市医師会と連携した保健指導の機会の提供とする。	市民で糖尿病や糖尿病性合併症のリスクのある者		◆	◆	○	○	○	○	○									○
54	保険年金課	特定保健指導		鎌倉市国民健康保険に加入している40歳～74歳の人を対象に、特定健康診査の受診結果に基づき、情報提供や生活習慣病の予防及び早期改善に向けた特定保健指導を実施する。また、未利用者への勧奨を行う。	国保加入者（40～74歳）		◆	◆	○	○	○	○	○									○
55	スポーツ課	スポーツ教室		主に小学生～高齢者向けの各種教室（体操、ヨガ、水泳、テニス、バレーボール等）	市民、市内在学・在勤者等	◆	◆	◆	○		○				○							○
56	スポーツ課	スポーツの日イベント		市民運動会、武道体験教室、体力測定、施設の無料開放等	市民、市内在学・在勤者等	◆	◆	◆	○		○				○							○
57	子ども支援課	鎌倉市冒険遊び場協働運営事業	対象変更あり	子どもたちに遊び場の提供を行うことのほか、子育て中の親子に対する支援や子育てを通じた地域の交流を図る	乳幼児・未就学児（及びその保護者）と小学生、中学生 8,000人程度	◆	◆				○	○			○							○

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画								鎌倉食育推進計画					
						子ども期	青年期・壮年期	高年期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおした人づくり	食をとおした地域づくり	食でつながる環境づくり	食からはじめる	該当なし
58	こども支援課	かまくらママ&パパ'sカレッジ特別企画		体操、歌遊び、おもちゃ作りなどの親子遊びを通して、子育てを楽しむ	主に未就学児とその保護者 1,000人程度	◆	◆				○	○	○			○						○
59	こども支援課	かまくら子育てメディアスポット	内容変更あり	令和5年4月に第6分庁舎1階に設置したかまくらこども相談窓口きらきらにおいて、保育コンシェルジュ（先輩ママ）による行政の子育て支援、地域の子育て支援情報、親子向けイベントの紹介等を実施	主に0～3歳の子と保護者	◆	◆				○	○	○			○						○
60	こども支援課	つどいの広場	内容変更あり	子育てに不安を抱える親などが気軽に集える場を提供し、親子同士の交流を図るとともに、子育てに関する悩みの相談などに応じるなど、身近な地域での子育て環境の整備促進を図ることを目的に、腰越行政センターで開設	主に0～3歳の子と保護者	◆	◆				○	○	○									○
61	こども支援課	かまくら子育てナビきらきらの発行	対象変更あり	子育てに関する情報をまとめた冊子の作成	15,000部	◆	◆		○	○	○	○				○						○
62	こども支援課	かまくらこども相談窓口きらきら	新規事業	子育てに関する相談に対し、市の各専門部署が協力してより横断的に支援するため、令和5年（2023年）4月に「かまくらこども相談窓口きらきら」を開設	主に未就学児とその保護者	◆	◆		○	○	○	○				○	○					○
63	保育課	給食だより・保健だよりの発行	対象変更あり	保護者へ、食や健康に関する情報を提供したり、保育園の献立で使用している食材、作り方等を紹介する。	公立保育園園児の保護者（約460名）	◆	◆		○	○	○	○			○			○			○	
64	保育課	入園児の健康診断		小児科（年2回）、眼科（年1回）、耳鼻科（年1回）、歯科（年2回）	園児	◆			○	○	○	○			○							○
65	保育課	地域子育て支援事業		・エンジョイ子育て応援講座（BP・目からウロコ講座） ・保育コンシェルジュ訪問相談 ・給食体験 ・離乳食体験 ・わくわく広場 ・各園の広場 ・電話相談	一般市民	◆	◆				○	○	○			○		○				
66	保育課	保健衛生嘱託員巡回訪問		身長体重の計測 健康調査	園児	◆			○	○	○	○						○				
67	保育課	保育をとおした健康づくりや食育		園の生活の中で、生活リズム、運動、食事、睡眠などを意識する。また、栽培をして収穫したものを食べたり、調理体験を実施。	公立保育園園児（約460名）	◆			○	○	○	○			○	○		○				
68	保育課	給食をとおした健康づくりや食育		給食をとおして、バランスの良い食事、和食の推進、食事マナーや感謝の気持ち、食具の使い方、などを身に着ける。	公立保育園園児（約460名）	◆			○	○						○		○				
69	保育課	地場食材を活用した給食の実施		地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	公立保育園園児（約460名）	◆				○										○		
70	青少年課	放課後児童健全育成事業等		子ども会館（児童館類似施設）と子どもの家（学童保育）アフタースクール（放課後子ども教室）の運営により、放課後の遊びや生活の場の提供。	乳幼児、小学生、中学生、保護者等	◆					○	○				○						○
71	青少年課	各種講座・教室		運動や食事などをテーマとした各種講座・教室	乳幼児～中学生と保護者	◆	◆				○	○	○			○						○

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画								鎌倉食育推進計画				
						子ども期	青年期・壮年期	高年期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおりした人づくり	地域づくり	食から始める環境づくり	該当なし
72	環境政策課	牛乳パックのリサイクル		給食にでた牛乳パックのリサイクルを習慣化し、環境にやさしい生活への意識をはぐくむ	小学生	◆										○				○	
73	環境政策課	「鎌倉市地球温暖化対策地域実行計画（区域施策編）」及び「鎌倉市環境教育行動計画」の施策の推進		温室効果ガス削減や環境保全行動の推進、食の地産地消等について、環境教育アドバイザー派遣制度等の取り組みを通じて、普及啓発を図る	市民	◆	◆	◆								○				○	
74	ごみ減量対策課	環境教育		保育園・幼稚園の園児及び小学校・中学校の生徒を対象とした、循環型社会の形成に向けた、「食」をとおりしたごみ発生抑制・減量化及び資源化を推進する	保育園・幼稚園の園児及び小学校・中学校の生徒	◆										○				○	
75	ごみ減量対策課	フードドライブ		「家庭における食品ロスの削減」のため、市民が家庭で余っている食品を持ち寄り、本市にてそれらをまとめて地域の福祉団体などに引き渡す	市民	◆	◆	◆								○				○	
廃止	生涯学習課	各種講座・教室	指定管理者に移行	各年代に応じた、食生活や健康に関する講座。			◆	◆			○				○			○			
76	学務課	定期健康診断		年1回健康診断を実施し、健康の保持増進を図る。	市立小中学校児童生徒	◆			○	○	○	○		○							○
77	学務課	歯科保健指導		歯科医師会と連携した歯科保健指導の実施	市立小学校1年生～4年生 中学校1～2年生	◆			○					○							○
78	学務課	小学校給食についての広報		地場産の食材を使った給食の様子を紹介し、学校給食の意義と役割について広く市民に理解を深める	市民	◆	◆	◆		○									○	○	
79	学務課	給食だよりの発行		保護者へ、食や健康に関する情報を提供したり、献立の作り方を紹介する	市立小中学校児童生徒	◆	◆			○							○	○		○	
80	保育課	給食をとおりした健康づくり・食育	対象変更あり	バランスのよい献立、地域になじみのある食事や行事に合わせた食事、地場食材を活用したり、季節の食材などの紹介も行う。	公立保育園園児（約460名）	◆				○							○	○	○		
81	教育指導課	保健だより、健康だより等の発行		望ましい生活リズム等を児童生徒・家庭へ伝える。	児童生徒・保護者	◆			○	○	○	○		○			○			○	
82	教育指導課	朝会、学級指導、道徳の時間等を利用した指導や児童会・生徒会活動		望ましい生活リズム等を児童生徒へ伝える。	児童生徒	◆			○	○	○	○		○			○				
83	教育指導課	食育の推進		栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性、また自然の恵み・勤労などへの感謝や食文化などについて、教科等の内容と関連させた指導を行う。	児童生徒	◆			○	○							○	○	○	○	
84	教育指導課	健康・保健学習		体の発育・発達について（変化と食生活・運動・休養及び睡眠との関係） 飲酒・喫煙について等	児童生徒	◆			○	○	○	○	○	○			○				
85	教育指導課	鎌倉市小学校陸上記録大会		市内17校の6年生による陸上記録会を実施	6年生	◆			○		○										○

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画								鎌倉食育推進計画					
						子ども期	青年期・壮年期	高年期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	歯	コミュニケーション	該当なし	健康づくり	食をとおした人づくり	食をとおした地域づくり	食でつながる環境づくり	食からはじめる	該当なし
86	教育指導課	食育だよりの発行		中学生へ、食や健康に関する情報を提供したり、朝食のレシピを紹介する	生徒、保護者、教師	◆	◆		○	○							○				○	
87	教育指導課	給食をとおしてバランスのとれた食を学ぶ		バランスのよい日本型食生活を取り入れた献立の給食を提供することで、食べる体験からバランスのよい食事の大切さを学ぶ。	児童生徒	◆			○	○							○					
88	教育指導課	生活リズム強調期間の設定		長期休業中の生活指導等、年間指導計画に基づき実施した。	児童生徒	◆			○	○	○	○		○			○				○	
89	教育指導課	食に関する年間指導計画を策定		全校で策定する。	児童生徒	◆			○	○							○	○	○	○		
90	教育指導課	家庭科、特活等における学習・食育		食と安全、食品の選び方・買い方、バランスのよい食事、健康と食べるものなどについて学ぶ。	児童生徒	◆			○	○							○	○	○	○		
91	教育指導課	「食」に関する感謝の心をはぐくむ		給食、道徳科、家庭科、技術・家庭科等とおして、食事を作ってくれた人や食べ物への感謝の心を育てる。食前後の挨拶の意味を伝え、習慣を育てる。	児童生徒	◆			○	○								○	○			
92	教育指導課	給食等の時間における、楽しい会話をとおした会食		日々の給食やランチルーム会食会、地域の方との会食会等とおし、一緒に食べる楽しさを体験する。	児童	◆			○	○					○			○				
93	教育指導課	生産体験学習		栽培活動とおして、食生活が多くの人に支えられていることを学ぶ。	児童生徒	◆			○	○									○			
94	教育指導課	食料生産に関する学習		社会科等の教科の中で、食料生産を支える人々について学ぶ。	児童生徒	◆			○	○									○			
95	教育指導課	職場体験（キャリア教育）の実施		総合的な学習の時間とおした、職場体験を実施する。	生徒	◆			○	○									○			
96	教育指導課	社会科等の教科における学習の実施		市教委作成「かまくら」「わたしたちの鎌倉」を用いて、「食」ともつながる身の回りの環境を学習し、環境保全の意識をはぐくむ。	児童生徒	◆				○											○	
97	教育指導課	環境教育の実施		教科、総合的な学習の時間等とおし、身近な環境からグローバルな環境まで考える力をはぐくむ。	児童生徒	◆										○					○	
98	教育指導課	鎌倉の地域に関する学習		社会科、総合的な学習の時間等の時間とおし、鎌倉の地に興味を持つことで地域づくりへの意識をはぐくむ。	児童生徒	◆				○		○				○		○			○	
99	教育指導課	牛乳パックのリサイクル		給食にでた牛乳パックのリサイクルを習慣化し、環境にやさしい生活への意識をはぐくむ。	児童生徒	◆										○					○	
100	教育指導課	開かれた学校づくり		学校行事等の開放により、地域との連携を推進する。	児童・生徒	◆	◆	◆		○	○	○				○					○	

当てはまるもの全てに○を入れています。

番号	課名	事業名	備考	内容	対象	ライフステージ			健康づくり計画							鎌倉食育推進計画					
						子ども期	青年期・壮年期	高年期	健康管理	食生活・栄養	身体活動・運動	こころ・休養	お酒・たばこ	菌	コミュニケーション	該当なし	健康づくり 食をとおした人づくり	食でつなぐ 地域づくり	食からはじめる 環境づくり	該当なし	
101	教育センター	食育研修会の実施		児童・生徒へ「食育」を伝えるため、まず、教育に携わる教職員の研修会を開催し、一人ひとりが「食とは何か」を考える	小中学校教職員 幼稚園・こども園・保育園・こどもの家等職員		◆		○	○								○	○	○	